児童厚生施設（児童館）指導監査調書（及び自主点検表）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 児童館名 |  　　児童館(ｾﾝﾀｰ） |
| 記 入 者 |   |
| 確 認 者 |   |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 着　眼　点 | 状　況 | 記　事 |
| **１ 管理・運営**(1)施設運営全般の 方針の状況(2)運営管理に関す　る規定の状況(3)運営委員会の設 置の状況(4)開館の状況(5)地域組織の状況 | ○　児童福祉法・鳥取県児童福祉施設に関する条　例等の趣旨に反していないか。○　施設の管理・運営の基本方針が定められ、基本方針に沿った管理・運営がなされているか　○　鳥取県児童福祉施設に関する条例別表で定められた運営・管理規程等、地域の実情に応じた管理・運営規定が整備されているか。（責任者、児童の把握、保護者との連絡、事故防止、利用者の援助等に関する事項が規定されているか。)○　適正な運営を確保するため、運営委員会が設置され、委員会から意見を徴しているか。 構成メンバーの所属等○　開館時間、開館日数の設定は、地域の実情を勘案してなされているか。○　開館時間、開館日数の設定は、市町村の設置条例等に基づいているか。・一般児童の利用と集団指導の利用が交互に支障を及ぼさないよう配慮されているか。・母親クラブ等地域組織や年長児童等の夜間利用についても配慮しているか。・日曜・祝日の利用は、適宜定められているか。○　地域との連携が図られているか。○　母親クラブ、子ども会等の地域組織活動の育成及びその指導者の養成を図っているか。　・母親クラブが組織されているか。　・子ども会等が組織され活動しているか。 | □ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ 夜間利用なし□ はい □ いいえ□ 日・祝祭日利用なし□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ | 策定日： 　　　　名　称：策定日： 　　　　名　称：委員数：　　　人開催日：　年　月　日開 館 日：開館時間：　時　分～ 時 分休 館 日：（曜日等）条 例 名：母親ｸﾗﾌﾞの名称：子ども会等の名称： |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 着　眼　点 | 状　況 | 記　事 |
| (5)地域組織の状況（つづき）(6)指導計画・指導 内容の状況(7)利用児童の把握(8)広報・普及活動 の状況 | ・放課後児童対策が実施されているか。○　指導計画、指導内容は適切か。　・健全な遊びを通して、児童の集団及び個別指導を行っているか。（児童に健全な遊びを与え、健康増進及び情操を豊かにするものとなるよう配慮されているか。)○　指導にあたっては、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第39条に基づいているか。　・児童の発達段階や運動能力、興味、関心に配慮しているか。・児童の体力、活動力を涵養するための運動遊びや情操を高めるための劇遊び等を行うよう配慮しているか。　・遊びを通して、安全に関する注意力、危険回避能力の養成等、事故防止のための指導を行うよう配慮しているか。　・幼児及び学童の集団指導は、その指導の担当者を定め、組織的、継続的に行うよう配慮すること。○　利用児童について、その児童の住所、氏名、年齢、緊急時の連絡先等を必要に応じて登録すること等により把握しているか。　・保護者との連絡体制は適切か。○　児童の利用状況(延べ数)○　たより、広報誌等を活用し、情報提供を行っているか ○　保育所、幼稚園、小学校等関係施設と連携を密にし、広報、普及に努めているか。○　遊び等の指導について、地域の特別な技能を有する有志指導者(ボランティア)に協力を求めるとともに、その養成に努めているか。 | □ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ | 対象（利用）児童数年　間　　人　　月平均　　人利用料徴収状況　月　　　　円幼児担当者　　名学童担当者　　名登録（幼児　人、小学生　人、　その他　人）任意 人たより、広報誌等の配布先 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 着　眼　点 | 状　況 | 記　事 |
| (9)苦情解決の仕　 組み(10)自己評価（自己点検）への　取組(11)暴力団の排除**２ 設備（鳥取県児童福祉施設に関する条例に定める設備の状況）****３ 職員**(1)施設長の状況(2)職員の状況 | ○　苦情を受け付けるための窓口を設置するなど苦情解決に適切に対応するよう努めているか。・苦情解決の仕組みを保護者、子どもに説明す　　　るとともに、苦情受付窓口に寄せられた内容　　　について適切に対応し、その結果を報告（公　　　表）しているか。 ・苦情解決にあたって、第３者委員を必要に応　　　じて関与させているか。○　運営内容（利用者の処遇）について、利用者や地域住民等の意見を取り入れた自己評価（自己点検）を行っているか。○　自己評価（自己点検）の結果を公表（周知）しているか。○　第三者評価を受審し、その結果を公表しているか。○　暴力団又は暴力団員の利益につながる活動を行っていないか。また、暴力団又は暴力団員と密接な関係を持っていないか。○　設備は鳥取県児童福祉施設に関する条例等法令に定める基準を充足しているか。・建物の広さが基準を充たしているか。 ・集会室、遊戯室、図書室、便所、事務室は整備されているか。　 (必要に応じ、静養室、児童クラブ室の設置) ・他の社会福祉施設が併設されている場合、効率的な運営が確保され、児童の処遇に支障がないか 。・遊戯室、図書館、児童クラブ室を共用していないか。○　専任の施設長の配置がされているか。○　専任ではない場合、適正な運営体制が確保されているか。○　児童の遊びを指導する児童厚生員が配置され常時、職員が指導できる体制が確保されているか。（少なくとも、２人以上の職員がいるか。）○　鳥取県児童福祉施設に関する条例に定める資格を有しているか。○　必要に応じその他職員が配置されているか。 | □はい □いいえ□はい □いいえ□はい □いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ | 苦情解決責任者：　　　　　　　　　　苦情解決受付担当者：　　　　　　第３者委員：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　専任・兼務（　　　）児童厚生員　　　人資格の有無：有・無 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 着　眼　点 | 状　況 | 記　事 |
| (2)職員の状況　（つづき）(3)勤務時間、勤 務体制(4)事務分掌(5)職員の研修計 画、実施状況**４ 災害防止の状況**(1)非常災害対策(2)避難確保計画　の作成**５ 健康管理**(1)定期健康診断 の実施状況等 | ○　来所する児童数等を勘案し、自治体の裁量に　より、児童厚生員２人のうち１人を児童厚生員　を補助する者としているか。○　職員の勤務時間は適正か。　・休暇を取得でき、その取扱は適正か。○　効率的な事務を推進するため、事務分担は適正なものとなっているか。○　職員は研修に積極的に参加し、その資質向上に努めているか。 ・県内研修に積極的に参加しているか。 ・県外研修に積極的に参加しているか。 ・研修に参加した場合、復命書を作成しているか。○　消防計画が作成され、防火管理者の選任の届出がされているか。（収容人員５０人以上の施設）○　避難訓練、消火訓練又は地震・風水害等の災害に対する訓練が毎月１回以上実施されているか。○　消防設備等の自主点検は年２回（機器点検、総合点検）行われているか。また、 不備はないか。○　消防設備等の自主点検結果（総合点検）は３年に１回消防署へ報告しているか。○　避難経路図を掲示し、周知徹底が図られているか。○　想定しうるあらゆる災害にかかる非常災害対策計画を策定しているか。○　非常災害対策計画は、利用者及び職員に周知しているか。○　浸水想定区域又は土砂災害警戒区域又は土砂災害特別警戒区域又は津波災害警戒区域内に立地しているか。○　施設が市町村地域防災計画に位置づけられているか。○　避難確保計画を作成し、市町村に提出しているか。○　避難確保計画に基づく訓練を実施しているか。○　職員の健康診断は行われているか。○　児童の健康につき必要に応じて保護者に連絡しているか。 | □ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ 該当しない□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ 該当なし□ はい □ いいえ□ 該当なし□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 着　眼　点 | 状　況 | 記　事 |
| (2)医薬品(3)衛生管理（感染症、食中毒及び熱中症対策）**６ 予算､経理の状況****７　その他**(1)個人情報の保護(2)関係機関との連携 | ○　必要な医薬品を備えているか。（消毒薬、シップ、ガーゼ、絆創膏、包帯、体温計、水枕等）○　感染症、食中毒及び熱中症の発生を防止するために必要な措置を講じているか。〇　職員に対し、感染症、食中毒及び熱中症の予防及びまん延の防止のための研修並びに感染症の予防及びまん延の防止のための訓練を定期的に行うよう努めているか。○　予算・決算は適切に行われているか。○　利用者負担金の徴収をしている場合、その会計処理は適正か。○　諸帳簿は、鳥取県児童福祉施設に関する条例施行規則別表で定められた期間保存されているか。○　個人情報の保護に配慮し、適切に管理しているか。○　必要に応じて、児童相談所、福祉事務所、保健　所等と連携が取れる体制を整えているか。　保護者に不適切な養育等が疑われる場合、児童虐待、子どもに福祉的な課題があると判断される場合、感染症・食中毒等発生時等 | □ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ | 予算額　　　　　円決算額 円差引額 円確認者：出納員：あり、なし |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 着　眼　点 | 状　況 | 記　事 |
| **８　児童センターに関するもの** ｱ　機能 ｲ　対象児童 ｳ　運営 ｴ　体力増進　　　指　　導 ｵ 年長児童　　　　指導 | ○　運動に親しむ習慣の形成に配慮しているか。○　体力増進指導を通して社会性を伸ばし、心と身体の健康づくりを図っているか。（大型児童センターにあっては、音楽、映像、造形表現、スポーツ等の多様な活動を通し、年長児童の社会性を伸ばし、心と身体の健康づくりを図っているか。また、児童の社会参加活動や国際交流活動等を進めているか。）○　対象児童については、特に、運動不足、運動嫌い等により体力が立ち遅れている幼児、学童を優先しているか。　・大型児童センターにあっては、特に中学生・高校生等の年長児童を優先しているか。○　運動遊び用の器材は、効果的な体力増進を図るために必要な遊具、用具等であって屋内・屋外において使用する固定又は移動式で、児童の発達段階に応じた適当な遊びの種類に見合う器材が整備されているか。（大型児童センターにあっては、文化、芸術、スポーツ及び社会参加活動等の諸活動に必要な備品等を整備されているか。）　・なお、器材の整備に当たっては、体力増進指導に関する専門家の意見を聴取しているか。　・運動技能等を把握するための調査票等の整備を行なっているか。○　児童の発達段階や運動能力、興味、関心に配慮しているか。　・幼児の集団指導においては、保護者の参加も得るよう配慮しているか。・季節及び地域の実情に応じた指導計画を策定して行うものとし、継続的に実施しているか。・身体の虚弱な児童等を対象とする場合には、特に、医師の意見を徴しているか。○　児童の意見を聞き、児童自身の自主的な運営に配慮しているか。○　地域の諸団体、福祉施設、学校、企業等との連携を深め、児童の社会参加活動への理解、協力等の支援を得ているか。○　年長児童と幼児・小学生等の利用が、円滑に行われるよう配慮しているか。 | □ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ□ はい □ いいえ |  |